



地球暮らし

地球温暖化防止と
環境共生住宅を考える

第 8 号

発行日 2006.8.20

株式会社さつまホーム企画室
地球やりなおし計画
事務局

沖縄より暑かった・・・遠い夏の思い出

学生のころ、夏休みに与論・沖縄へ旅行に行ったことがありました。あちらの日差しは大阪などとは桁違いに強烈で、全身が軽い火ぶくれみたいになってしまい、帰ってきたら皮膚がボロボロに・・・。そんな思い出と共に、もうひとつ今でも忘れられない驚きがありました。伊丹空港に着いた飛行機から降りた途端、「暑い、何だこれは??」と感じたのです。那覇よりも大阪の方がずっと暑い、というか不快な暑さでした。太平洋高気圧の張り出し方も関係あるのでしょうか、そのころから大阪は「ヒートアイランド現象」が進行していたのだと、今になって思います。全地球規模で進む地球温暖化に加え、局地的な異常気象現象にも目を向けてみます。



ヒートアイランド現象 ～都市を蝕む熱汚染の悪循環～

ヒートアイランドの原因には、アスファルト舗装、ビルの輻射熱、冷房の排気熱、建物による通風路の遮蔽、車の排気熱などがあります。夏になると気温が周辺地域よりも数度高くなり、等温線を描くと都市部が島の形に似ることからこう呼ばれます。舗装が行き届いた都市部では、地面から水分が蒸発することで起こる自然の冷却機能が働きません。またコンクリートやアスファルトは日中に蓄えた熱を夜間に放出するので夜も気温が下がりにくく、熱帯夜の原因になっています。大阪の熱帯夜日数は1970年が25日、2000年は47日でした。(図1)

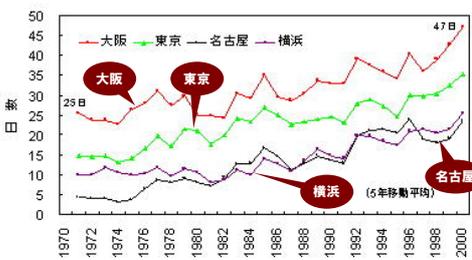


図1. 主要都市における熱帯夜日数の推移

大阪では100年間に2.1℃気温が上昇し、全国平均の1.0℃をはるかに上回る勢いで温暖化が進行しています。この差の1.1℃はヒートアイランドの影響と考えられます。(図2)

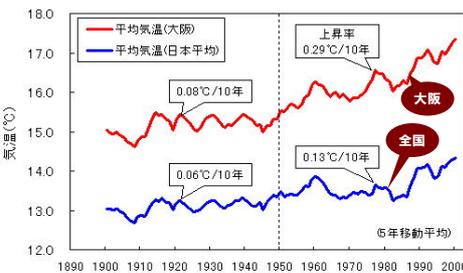


図2. 大阪と日本における年平均気温の推移

ヒートアイランド現象は「熱汚染」とも呼ばれる都市公害のひとつです。平均気温の上昇や熱帯夜の増加といった問題にとどまらず、局地的な集中豪雨を都市部にもたらし、浸水の原因となります。またヒートアイランドで生じる上昇気流によって、地上近くでは郊外から都心部へ、上空では逆に都

心部から郊外へと流れる循環流が発生し、都市の上空を汚染物質がドーム状に覆う「ダストドーム」と呼ばれる現象が起こり、ダストドームの中で、気温上昇によって有害物質の濃度が増すこともあります。

根本的な解決には行政による都市計画の大幅な見直しが不可欠です。しかし私たちにもできることはあります。

- できるだけエアコンを使わない
- 夏場にエアコンの温度を1℃高くする
- 屋上やベランダ、家のまわりを緑化する
- 庭や植木へ打ち水をする

屋上緑化は建物の断熱性を高め、省エネや建物の寿命を延ばす効果もあります。

ヒートアイランドを技術的に軽減する試みも始まっています。保水性舗装は降った雨を蓄えるためにアスファルトの隙間に保水材を入れることで、通常舗装に比べて10℃程度温度を下げるすることができます。その他壁面緑化や、外壁の光触媒コーティングなどの環境技術開発が期待されています。

トピック

- 百貨店冷房、2度上げてもクレームなし
環境省・三越が共同調査。冷房設定温度を2度上げても「暑い」と感じる人は2%にとどまる。環境省は調査結果を関連団体などに示し、省エネへの協力を働きかける。
- “感測”プロジェクト「東京温度」スタート
㈱ウエザーニューズは8/1～31の間携帯電話ユーザーに「温度モニター」として参加してもらい、オフィスや家、電車内など身近な場所の温度を温度計で測定・報告してもらう。自分を取巻く環境の実態をまず知ることによって環境を考える機会にする。4千人以上が参加。

情報リンク

- 『地球暮らし』のサイト
バックナンバーを読むことができます。
<http://www.satsumahome.com/weblog/earth/>
- 「大阪のヒートアイランド対策」のサイト
http://www.epcc.pref.osaka.jp/ondanka/heat_i/
- 環境goo ヒートアイランドのページ
<http://eco.goo.ne.jp/word/issue/S00059.html>

編集後記 なんばパークスえらい！

その大阪の都心部にある商業施設「なんばパークス」は、その名に恥じない大規模な屋上庭園で知られています。周辺のアスファルト面に比べて気温が約25℃も低くなるのか。また進行中の2期工事では庭園を更に拡大し国内最大規模に。みんな見習え～！

このニュースレターに対するご意見、ご要望、投稿をお待ちしております。

Eメール: info@satsumahome.com
FAX :06-6855-7700
郵便: 〒560-0053 豊中市向ヶ丘3-11-47
ステップビル3F ㈱さつまホーム企画室
さつまホームは地球温暖化防止に取り組んでいます